

令和5年習志野市議会第2回定例会

(会期：令和5年6月2日～6月29日)

# 一般質問通告表

習志野市議会

## 目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	6月12日（月）	央 重 則 議員（環境みらい）	80分	1
2		宮 内 一 夫 議員（市民の会）	80分	1
3		市 瀬 健 治 議員（環境みらい）	30分	2
4		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	2
5	6月13日（火）	佐 藤 ま り 議員（市民の会）	80分	3
6		鴨 哲 登 志 議員（民意と歩む会）	80分	3
7		丸 山 秀 雄 議員（公明党）	60分	4
8		寺 川 貴 隆 議員（環境みらい）	80分	4
9	6月14日（水）	田 中 慶 子 議員（公明党）	60分	5
10		飯 生 喜 正 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	5
11		金 子 友 之 議員（真政会）	60分	6
12		三代川 雄 哉 議員（真政会）	60分	6
13	6月15日（木）	金 井 宏 志 議員（公明党）	60分	7
14		相 原 和 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	50分	7
15		大 宮 こうた 議員（明日の習志野）	80分	8
16		荒 原 ちえみ 議員（日本共産党）	80分	9
17	6月16日（金）	市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	60分	9
18		入 沢 としゆき 議員（日本共産党）	80分	10
19		木 村 孝 浩 議員（公明党）	50分	10
20		佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	50分	11
21	6月19日（月）	谷 岡 隆 議員（日本共産党）	80分	12
22		荒 木 和 幸 議員（真政会）	60分	13
23		木 村 孝 議員（民意と歩む会）	60分	14
24		平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	80分	15

## ○ 央 重 則 議員

- 1 公共施設全般の財政について
- 2 旧庁舎跡地問題について
- 3 教育等の問題について
  - (1) 教員の勤務実態について
  - (2) 教員不足について
  - (3) 藤崎小学校のプール廃止について
  - (4) 藤崎こども園の設置について
- 4 習志野市における子育て（特に産後支援）支援について
- 5 マイナンバーカードのトラブルについて

## ○ 宮 内 一 夫 議員

- 1 ごみ問題について
- 2 市長の選挙公約（高齢者の外出や移動の支援策）
- 3 市長の選挙公約（家庭が負担する教育費への支援等）
- 4 市長の選挙公約（DXで行政効率を倍増、多様な課題に即応について）

○ 市 瀬 健 治 議 員

1 谷津南小バス通学における奏の杜三丁目停留所の待機場所の改善を求める

(1) 朝の通学時には大人数の児童が待っている。借りている駐車場は満員の状況にあり将来的には、道路にはみ出すことが懸念される。このため将来を見据え、改善の措置を講じることを求める

2 選挙ポスター掲示場所の地図を見やすく、分かりやすいように改善を求める

○ 関 根 洋 幸 議 員

1 都市政策について

(1) JR津田沼駅南口再開発事業の進捗状況について

○ 佐藤 ま り 議員

- 1 ごみ問題について
- 2 市長の選挙公約について（給食費無償化について）
- 3 会計年度任用職員の労働条件について
- 4 市長の選挙公約について（子どもの医療費助成について）

○ 鴨 哲 登 志 議員

- 1 市長の政治姿勢
  - (1) 菊田第二保育所関係について
    - ① 保育所廃止の経緯
    - ② 跡地の今後について
    - ③ 菊田ハイツ住民と対話すべき
  - (2) パイプオルガン問題について
    - ① 市長の基本的考えについて聞く
- 2 地域課題
  - (1) 藤崎図書館の復活を求める

○ 丸 山 秀 雄 議 員

- 1 本市における、交通安全対策について
  - (1) 自転車通行帯整備の進捗状況について
  - (2) 通学路安全対策の進捗について
- 2 本市デジタル事業の取組について
  - (1) 高齢者デジタル支援事業について
  - (2) 公共施設のW i - F i 設備について
  - (3) 書かない窓口への取組などについて
- 3 G I G A スクール構想について
  - (1) 端末の活用状況について
- 4 鷺沼放流幹線下水道工事について
  - (1) 進捗状況について

○ 寺 川 貴 隆 議 員

- 1 子ども・子育て政策について
  - (1) 待機児童の解消に向けた取組について
- 2 都市開発について
  - (1) 京成津田沼駅近隣のまちづくりについて
  - (2) 習志野市都市計画道路等見直し方針について
- 3 高齢者福祉について
  - (1) 高齢者への入居支援について

○ 田 中 慶 子 議 員

- 1 習志野市における子育て施策について
  - (1) これまでの実績と今後の抱負を伺う
- 2 習志野市における共生社会実現について
  - (1) 習志野市の取組について
  - (2) 教育委員会の取組について

○ 飯 生 喜 正 議 員

- 1 統一地方選挙の投票所における投票率について
- 2 急傾斜地崩壊対策事業について
- 3 温室効果ガス削減における本市の対応
  - (1) 森林環境税について
  - (2) 市内緑化推進事業について

## ○ 金子友之 議員

- 1 ヤングケアラーへの支援について
  - (1) 習志野市が把握しているヤングケアラーは、どの程度存在しているか
  - (2) ヤングケアラーへの支援の現状について
- 2 妊産婦及びその配偶者への支援の現状について
- 3 大規模災害発生時における被害防止措置について
  - (1) 急傾斜地崩壊危険区域の把握と周知について
- 4 通学路の安全確保について
  - (1) 通学路の安全確保の取組について
  - (2) 令和4年度に行った通学路安全点検の件数と内容について
- 5 習志野市の知名度アップへの取組について

## ○ 三代川 雄 哉 議員

- 1 SNS活用について
  - (1) 公式LINEについて
- 2 出産について
  - (1) 習志野市の出産の現状について
- 3 中学校部活動の地域移行について
- 4 京成線谷津駅について
  - (1) エレベーター、エスカレーター、階段について



## ○ 金 井 宏 志 議 員

- 1 公共建築物再生計画における東習志野地区の施設の再整備について
- 2 学校給食について
  - (1) 学校給食費の段階的な無償化の検討について伺う
  - (2) 給食時のコロナ対応について
- 3 幼稚園などの送迎バスについて
  - (1) 置き去り対策について

## ○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 鷺沼地区土地区画整理事業について
  - (1) 進捗状況について
- 2 習志野市の人口動態について
  - (1) 人口推計と現状について
- 3 高齢者の外出支援策について
  - (1) 現状と今後の見通しについて

## ○ 大 宮 こうた 議員

### 1 街づくりの基本的な方向性について

#### (1) 習志野市が目指す具体的な将来像

- ① 人口規模、人口割合、産業構造、土地利用等の具体的な将来像、達成時期

#### (2) 人口推計の手法

- ① 計算方法、外部要因、見直し頻度

#### (3) バックキャスティングによる街づくりの課題、課題解決の戦略

- ① 目指す将来像を踏まえた現状の課題、課題解決に向けた具体的な戦略

### 2 市南部の総合的な街づくりについて

#### (1) 袖ヶ浦・秋津・香澄・茜浜・芝園地域の街づくりの課題

- ① 都市マスタープランにおけるまちづくりのテーマ「多様な人々が集い、新しい文化と産業が生まれるまち」に向けた現状の取組と課題

#### (2) 新習志野駅周辺における新たな街づくりの可能性

- ① 社会経済情勢の変化に加えて、JR京葉線の活気、新湾岸道路構想等を踏まえて、総合的かつ長期的な構想を策定する必要性

#### (3) 茜浜におけるにぎわいの場づくり

- ① 「ウォーターフロント景観の創出」に加えて、にぎわいの海辺を創る取組の可能性

### 3 子育て支援の拡充について

#### (1) 「単発・現金給付型」と「継続・無償化型」の政策効果

- ① 子育て支援策の方針、継続的な保護者負担の軽減

#### (2) 「隠れ教育費」の軽減

- ① 憲法の定める「義務教育の無償」原則の真の実現を目指して、実現可能な部分から保護者負担を減らす取組

## ○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 新型コロナウイルス感染症が「5類」になり市の対応について
- 2 加齢性難聴への対応について
  - (1) 補聴器購入時の助成を求める
  - (2) 習志野市独自で聴力検査の実施を求める
- 3 高齢者の積極的な社会進出について
- 4 実籾1丁目通称「いろは坂」の改善について
  - (1) いろは坂横の市有地改善の今後の計画について
- 5 ジェンダー平等社会の実現をめざして
  - (1) 事業主としての取組について
  - (2) 男女共同参画センターの取組について
- 6 陸上自衛隊習志野駐屯地・演習場について
  - (1) 習志野演習場での米軍機を使用した降下訓練の中止を求める
  - (2) 住宅密集地での日常的な降下訓練の縮減を求める
- 7 マイナ保険証は命にかかわる
  - (1) 習志野市のマイナ保険証の配布状況とトラブルの現状について

## ○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 健康なまち習志野計画について
  - (1) これまでの取組と評価について
- 2 公共建築物再生計画について
  - (1) 再生計画の進捗と今後の方針について
- 3 給食費の無償化について
  - (1) 段階的な無償化の検討について
- 4 地域包括ケアシステムについて
  - (1) 推進するための積極的なICT活用について

## ○ 入 沢 としゆき 議員

- 1 中央消防署秋津出張所移転建て替え計画について
- 2 旧ゆうゆう館跡地と旧屋敷公民館跡地の活用について
- 3 旧市役所跡地の活用について
- 4 環境への負荷の少ないまちづくりについて
  - (1) プラスチック資源循環促進法施行について
  - (2) 一般家庭ごみ処理費用を有料化して市民に負担を求めることについて
  - (3) 芝園清掃工場の溶融メタルの売却について
- 5 (仮称) 鷺沼地区土地区画整理事業に伴う鷺沼小学校や保育所の対応について
- 6 地域問題について
  - (1) 袖ヶ浦5丁目と2丁目の菊田川からの浸水対策について
  - (2) 袖ヶ浦1丁目の京葉道路カルバートの冠水対策について
  - (3) 公園のトイレの改修について

## ○ 木 村 孝 浩 議員

- 1 防災対策について
  - (1) 防災訓練について
  - (2) 災害時の情報収集及び広報手段の多様化について
  - (3) 災害用FMラジオ局について
  - (4) 事業者等との災害時の支援及び協力協定について
  - (5) 菊田川など3河川の水害対策について
- 2 環境問題について
  - (1) 新清掃工場事業等について
  - (2) ごみ集積所及び収集方法について
- 3 地域問題について
  - (1) 菊田第二保育所の移転問題について
  - (2) 津田沼6丁目及び袖ヶ浦1丁目の一方通行道路の安全対策について

○ 佐 野 正 人 議 員

1 地球温暖化対策の推進

(1) 習志野市地球温暖化対策実行計画について

2 海浜エリアの活性化

(1) 取組状況について

3 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度

(1) 導入後の状況について

4 環境美化の推進

(1) ポイ捨て行為への過料制度について

5 動物との共生

(1) ペット同伴避難所の開設について

(2) 動物虐待事案への対応について

## ○ 谷 岡 隆 議員

- 1 野村不動産主導でタワーマンション、商業施設、習志野文化ホールを合築する「JR津田沼駅南口市街地再開発事業」について
  - (1) 周辺地域の住環境や教育環境に多大な影響を与える再開発ビルの建設を検討しているのに、地域住民への説明や意見聴取をすることなく、市街地再開発事業の推進のための「まちづくりに関する確認書」を締結するのは問題ではないか
  - (2) 住環境や教育環境などにマイナスの影響を与えかねない再開発ビルに、習志野文化ホールを組み込んで良いのか
  - (3) 学校・保育所がパンク状態の谷津小学校・第一中学校の学区に、新たにタワーマンションを建設する再開発計画を容認して良いのか
- 2 中央消防署秋津出張所の香澄6丁目（戸建住宅地前の第七中学校敷地）への移転建て替え案について
  - (1) 住宅密集地に消防施設を移転建て替えるのは、第2次埋立て時の「土地利用図」に基づく計画的なまちづくりに反しており、住民、生徒、教員、消防職員の誰もが苦勞することになる愚策である。住環境・教育環境に多大な影響を与える移転建て替え案を市長選挙が終わるまで隠蔽していたことについて、宮本市長に反省を求める
  - (2) 耐震性能I s値0.44が2009年に判明した後、第2次公共建築物再生計画では「2032年度に長寿命化改修、2052年度に建替に着手」としていた。今年3月、「長寿命化改修」が外され、「建替」が28年もの「前倒し実施を検討」と急に変更されたのはなぜか
- 3 市立小中学校における学校給食費、学校指定品、学校徴収金、補助教材などの経済的負担（隠れ教育費）の軽減について
  - (1) 学校給食費を全員無償にした市川市、小学6年生と中学3年生を無償にした浦安市などの先進例に倣い、習志野市も「子どもの権利保障」のために無償化を推進することを求める
  - (2) 4月28日付で各校における義務教育の私費負担（学校指定品、学校徴収金、副教材、補助教材、校外学習、修学旅行など）の資料要求をしたが、その結果から分かる私費負担の大きさと負担軽減の必要について教育長の見解を伺う
- 4 いじめ防止対策推進法の「重大事態」への対処について
  - (1) いじめ問題対策委員会（第三者委員会）による調査審議の会議録や資料等（計20回）、教育委員会事務局や学校等とのやりとりの記録（Eメール、メモを含む）などの自己情報の開示をいじめ被害者の保護者が求めているが、なぜ隠そうとするのか
- 5 プラッツ習志野・中央公民館の施設予約におけるID登録について
  - (1) 予約で必要となるID登録において「団体登録申請書、会員名簿、活動計画」の提出を求める現制度は、近隣の千葉市・船橋市・八千代市にない異常な制度である。個人情報等の提出を過剰に求める現制度の抜本改正を求める

6 第5期習志野市障がい者基本計画などの策定について

- (1) インクルーシブな社会へ向け、昨年9月の国連の障害者権利条約総括所見を踏まえた次期計画にするべきと考えるが、宮本市長の見解を伺う

7 「泥質干潟」「シギ・チドリ渡来地」としてラムサール条約に登録されてから30周年を迎えた谷津干潟について

- (1) シギ・チドリ類の飛来数の減少、水鳥を食物連鎖の頂点とする生態系の変化、泥質干潟の砂質化など、30年間で大きく変わった。ラムサール条約登録湿地としての国際基準を現在も満たしているか
- (2) 習志野市による生物環境保全対策（平成5年3月定例会会議録を参照）は30年間で大幅に後退した。シギ・チドリ類の減少、泥質干潟の砂質化が進む中、宮本市長は谷津干潟の将来像をどのように考えているのか

○ 荒 木 和 幸 議員

1 市長の所信について

- (1) 持続可能な行財政運営について
- (2) アフターコロナにおける施策について

2 都市開発

- (1) JR津田沼駅南口市街地再開発事業について

3 債権回収

- (1) 弁護士委託について

4 防災

- (1) 高潮対策について

5 空き家対策

- (1) 空家等対策特別措置法の改正について

○ 木 村 孝 議員

1 子育て支援

- (1) 児童手当の所得制限について
- (2) 保育所の事故について

2 学校通学路の安全確保

- (1) タワーマンションから向山小学校へ通う児童への通学路の安全確保について

3 消防行政

- (1) 中央消防署秋津出張所の建て替えについて

4 ハトへの餌やり問題について

5 JR津田沼駅南口エリアの市街地再開発について

6 文化芸術

- (1) 習志野文化ホール再建設について
- (2) ドイツ製のパイプオルガンについて



## ○ 平 川 博 文 議 員

- 1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠元総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職してきた。懲戒免職処分ではない。なぜなのか
- 2 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。

さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。

近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか。

期日前投票箱をひそかに開けて、投票用紙を盗み取る。盗み取った投票用紙を別のものにプラスする。50票、100票の当落線上にいる候補者を落選させたり、当選させたり、下位当選の候補者を中位当選にしたりする。2人の元習志野市議会議員の証言によると、当選者のリストと当選順位は、あらかじめ作成されており、大騒ぎにならないように操作している。

不正開票選挙の実行者は、選挙候補者ではなく、市役所公務員。昇給・昇格のためには手段を選ばない一部の市役所公務員が存在する。候補者個人の選挙違反と比べて、はるかに巧妙、悪質といえる。期日前投票箱は、誰が、どのように管理しているのか。

千葉県警や習志野警察署の警察公務員が本気で習志野市役所公務員による期日前投票箱の投票用紙の窃盗を阻止するためには、何が有効なのか。落選している者が当選し、当選している者が落選しているのではないか

- 3 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああたとすると、すぐ利権があるんじゃないとか、僕らが言うとなすぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不

明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか

4 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議長と元市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している福井電機の受注金額を隠すのはなぜなのか

5 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が26年間になった。指定暴力団関係者から買い取らされた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。26億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか。返済合計金額は、31億3,380万3,476円。なぜ、26年の長期返済期間になったのか